

a 学校教育目標	考え、表現し、自ら伸びる生徒の育成 ～自律・尊重・向上～ ～自立・尊重・向上～	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) 社会のために役立とうとする志を抱く生徒の育成 【ビジョン】(自校の将来像) 地域に「元気」と「感謝」を届ける誇りある学校
----------	--	----------------------	--

評価計画						自己評価					改善方策	学校関係者評価			
	c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価			m コメント
						h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力の育成	主体的な学びを促す授業づくり	学力向上を意識した授業改善	・主体的な学びを促す学授業づくり(PBL= プロジェクト型学習)に係る校内研修の定期的実施 ・ICT機器の効果的な活用 ・学校図書館の機能の活用、NIEの導入	①「授業の内容がよく分かりますか」に対する肯定的回答率85%以上。R80 は100% ②学力調査(実力テスト等)の結果が全国平均に対し101%。NRT標準得点49以上(標準偏差値49以上)の生徒の割合60%以上	1以上										
		基礎学力の定着	・毎時間の授業での R80の充実 ・モジュール学習の実施と工夫 ・家庭学習習慣の確立												
たくましい心身の育成	自己指導能力の育成 (自ら考えより良く判断し行動する力)	自己肯定感と自己有用感を高める教育活動	・生徒主体の活動(縦割り掃除・運動会・絆祭等)の充実 ・学級集団作り(学級活動の授業改善) ・命を守る防災教育の実施 ・地域への貢献活動の促進	③「自分には良いところがあります」に対する肯定的な回答率85% ④「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思います」肯定的回答率80% ⑤その他生徒アンケートにおける「学校生活への満足度」についての肯定的評価80%	1以上										
			・生徒指導委員会、不登校・教育相談委員会の充実 ・生徒アンケート・QU等による実態把握と組織での早期対応 ・長期欠席・不登校生徒数の増加への対応、取組強化												
働き方改革の推進	子供と向き合う時間の確保	効率的で組織的な校務運営・業務改善	○校内各種委員会の定例化・活性化、進行管理の徹底と改善 ○ボトムアップによる業務改善の推進、行事等の見直し ○教職員の学びの時間の確保	⑥「第五中学校で働いてよかった」と回答する教職員の割合80%以上 ⑦時間外在校時間 月45時間以内の職員の割合90%	1以上										
		働きやすい職場づくりを推進する	○上限の目安時間を超えない時間管理の徹底(月45h) ○働く者の意識醸成(ワークライフバランス) ○定時退校日の厳守	⑧「子どもと向き合う時間が確保されている」と肯定的に回答する教職員の割合85%											

【j：自己評価 評価】
A：100≧(目標達成) C：60≧(もう少し)＜80
B：80≧(ほぼ達成)＜100 D：(できていない)＜60

【l：学校関係者評価 評価】
イ：自己評価は適正である。
ロ：自己評価は適正でない。 ハ：わからない。